

## 記者提供資料

# ほっけ 法花トンネル（仮称）が貫通 とくしまみなみ ～徳島南環状道路で初のトンネルが貫通します～

○国道192号とくしまみなみ徳島南環状道路のほっけ法花トンネル（仮称）（掘削延長627m）が約3年の工事期間を経て貫通する運びとなりましたので、お知らせします。

○同トンネルは、徳島市内の交通混雑緩和を目的に事業を進めている国道192号徳島南環状道路（L＝9.5 km）の一環として、平成16年3月に着手しました。

○トンネル掘削にあたっては、徳島県立文化の森総合公園の直下を通過するため、建物等に影響を与えないような工法を採用し、掘削しました。

○今後は、残るコンクリート打設工事等を行い、同トンネルの平成20年2月の完成を図るとともに、おおぎ大木IC～おおの大野IC（かみはちまんちようしもなかすじ徳島市上八万町下中筋～はちまんちよう八万町大野）間の早期の暫定供用を目指して事業を推進します。

○なお、貫通当日の平成19年12月24日（月）13時より法花トンネル工事現場内において、工事施工業者主催の貫通式が執り行われます。（詳細別紙参照）

関連URL：<http://www.toku-mlit.go.jp/road/b/hokke/index.html>

平成19年 12月 13日  
国土交通省 徳島河川国道事務所

### 問い合わせ先

国土交通省 徳島河川国道事務所

TEL（088）654-2211

副所長（道路） おかむらたまき 岡村 環 内線（205）

工務第二課長 かどたかし 門田 隆志 内線（411）

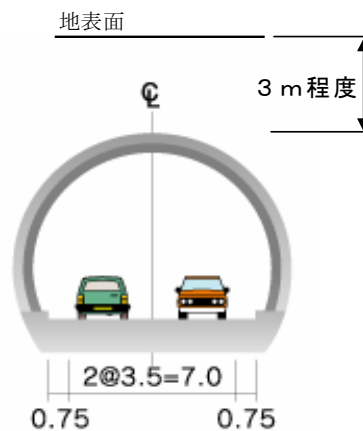
## 貫通式実施要領

1. 式典名 法花トンネル工事 貫通式
1. 日時 平成19年 12月24日 (月)  
受付開始 12:30～  
貫通式(開始) 13:00～  
貫通発破  
貫通点通り初めの儀 など  
貫通式(終了) 15:00
1. 場所 徳島市上八万町<sup>かみはちまんちょうひろた</sup>広田～八万町<sup>はちまんちょうむかうてらやま</sup>向寺山 (法花トンネル坑内)
1. 工事名称 平成15-18年度 法花トンネル工事
1. 発注者 国土交通省 四国地方整備局
1. 施工者 清水・大本特定建設工事共同企業体

## 法花トンネル(仮称)工事概要

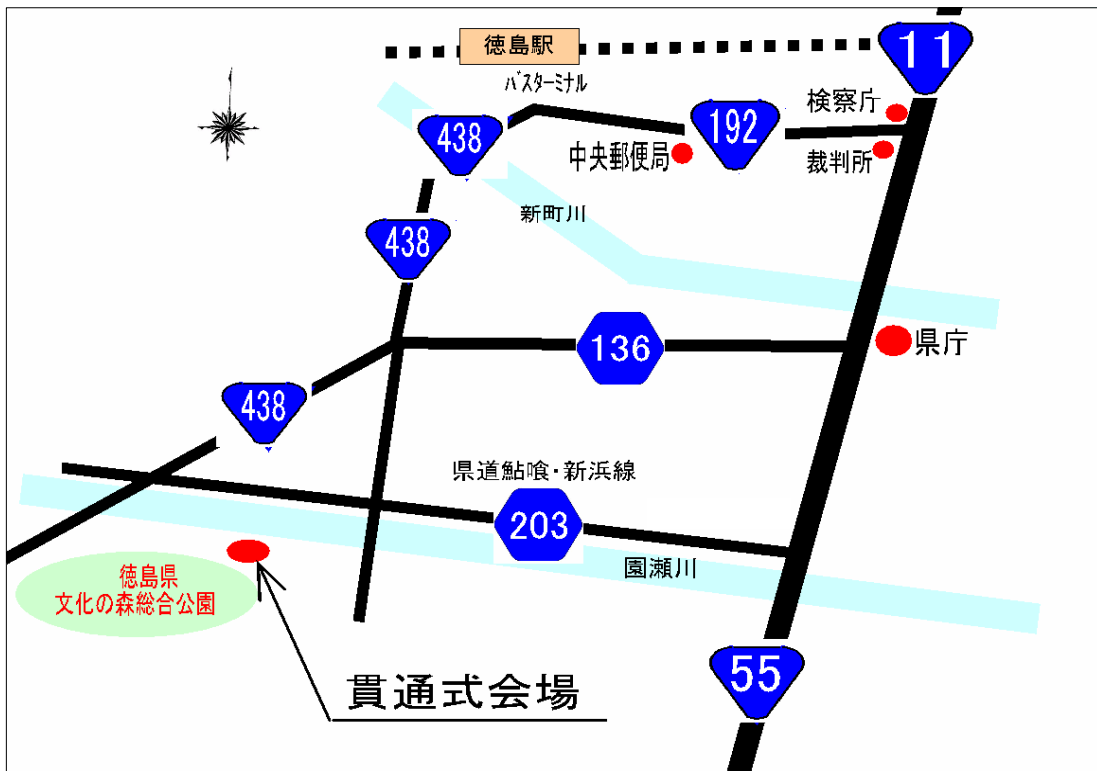
法花トンネル(仮称)は、国道192号徳島南環状道路(延長9.5km)の一環として、徳島県立文化の森総合公園の直下を通過する掘削延長627mのトンネルです。このうち、約40%の250mが盛土区間に当たり、トンネル上端から地表面までの厚さが最低3m程度と非常に薄いのが特徴です。

そのため、掘削開始前には文化の森総合公園関係者との綿密な協議が重ねられ、各施設などに極力影響を与えないように、様々な対策を実施して慎重に施工を行いました。

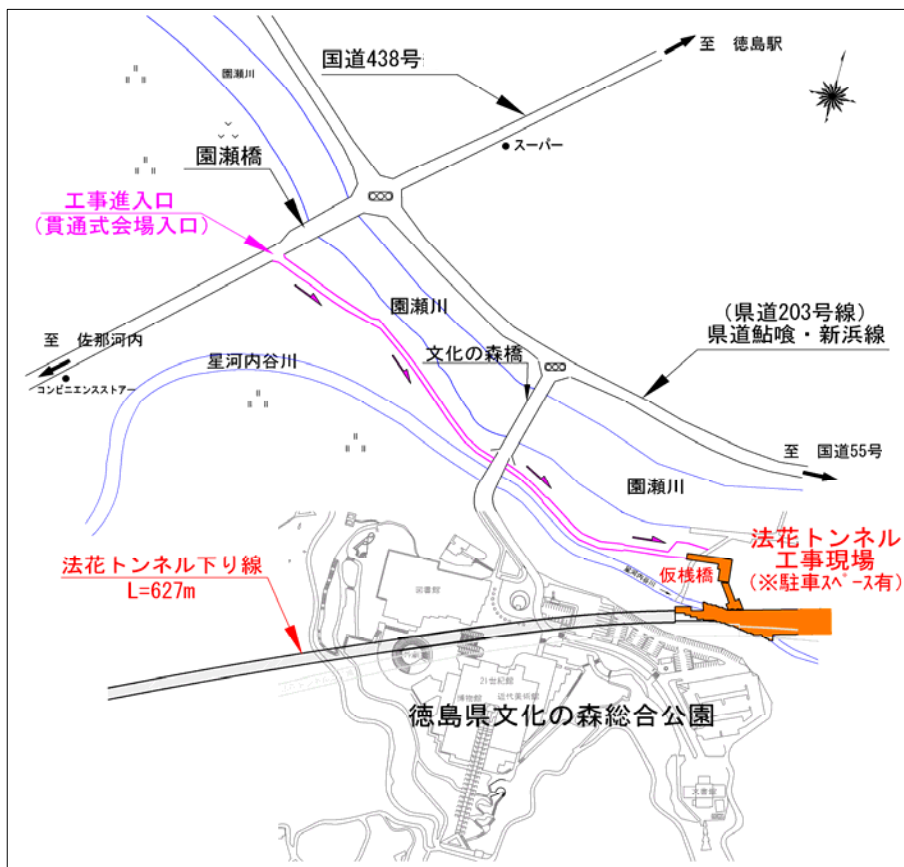


トンネル断面図

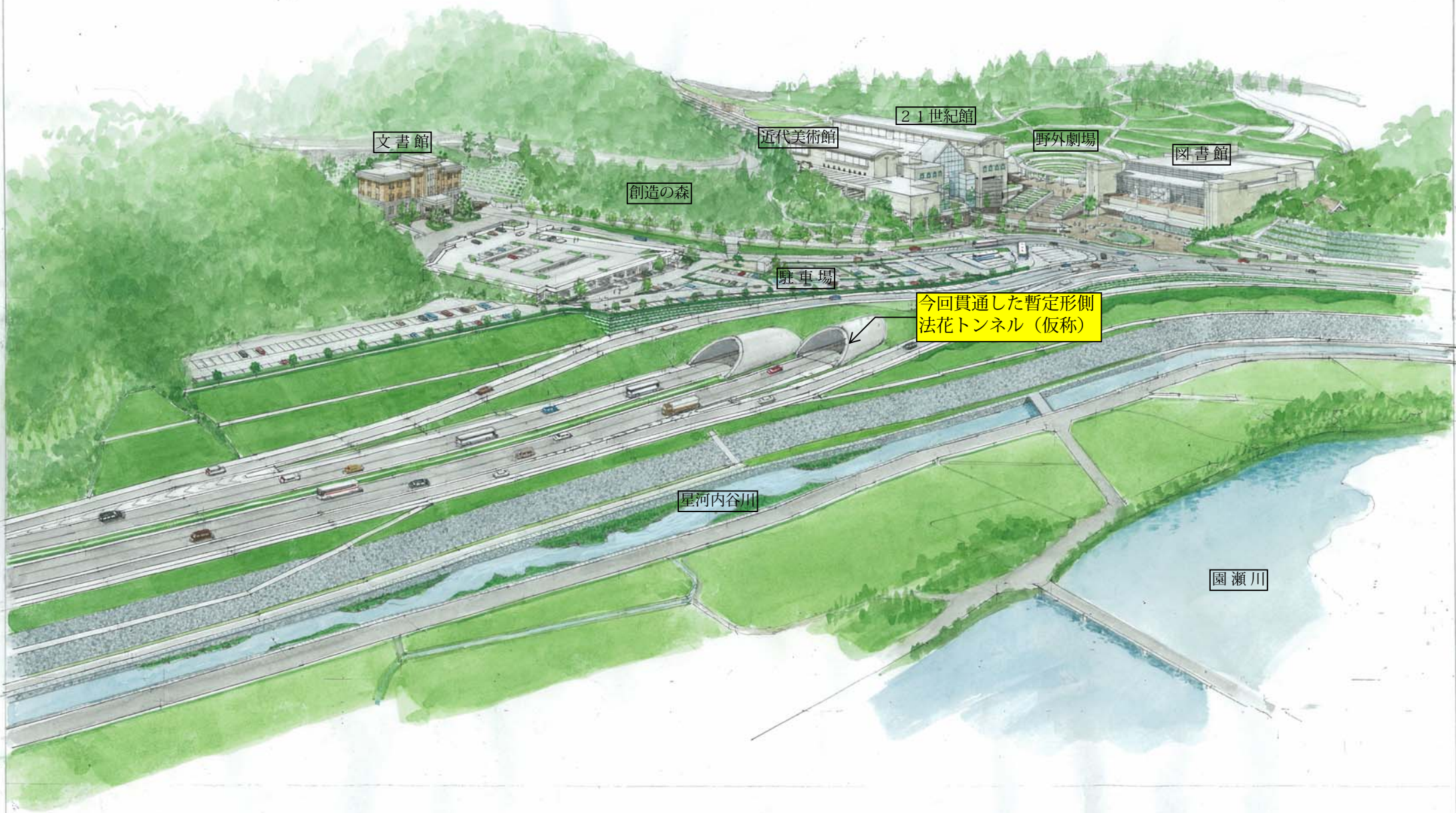
○国道192号徳島南環状道路 法花トンネル(仮称) 貫通式会場



★★★貫通式会場拡大図★★★



# 文化の森公園側完成イメージ



文書館

創造の森

近代美術館

21世紀館

野外劇場

図書館

駐車場

今回貫通した暫定形側法花トンネル(仮称)

星河内谷川

園瀬川



# 所要時間短縮・CO2削減！

# 徳島南環状道路(8工区)の整備効果

国道192号徳島南環状道路は、徳島市中心部の慢性的な交通渋滞を緩和し、安全で快適な自動車の走行、地域環境の改善や都市機能の向上を図ることを目的として、国土交通省が整備を進めている延長9.5kmの地域高規格道路です。また、徳島県が整備を進めている徳島東・西環状道路および既に供用済の徳島北環状道路とともに、総延長35kmの徳島外環状道路の一部を形成します。

## 効果1 所要時間の短縮

徳島市上八万町大木交差点から徳島市八万町大野交差点までの**所要時間約8分短縮**

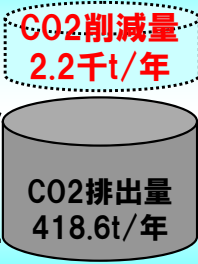


## 効果2 CO2削減効果

注) CO2算出基準:推計年次平成22年 徳島市周辺部のネットワーク機能拡充により、CO2排出量削減

現況(整備なし)

整備あり



旅行速度向上により  
0.5%削減

約2,200 t -CO<sub>2</sub>/年

森林面積にして2.0km<sup>2</sup>



徳島中央公園の面積(0.2km<sup>2</sup>)  
の約10倍の森林の吸収量と同じです。

× 約10個分